

Chance

輪島市立輪島中学校

1学年通信

2019年9月24日(加)

『光陰矢の如し』と言いますが、9月も早3週間が過ぎました。この間、どのようなことを吸収することができたでしょうか。皆さんの学校での様子を見ていると、夏休み気分の雰囲気も消え、だいぶ学校生活に慣れてきた感じがしています。全体的に授業にも落ち着いて取り組むようになってきています。反面、周りの雰囲気が分からず、「私語で邪魔をする生徒」、「立ち歩く生徒」、「教室を抜け出す生徒」が見られました。当然気になるところですし、注意を受けていました。自己への不安、自信のなさの現れなのかもしれません。同じスタートラインに立ち、集中してしっかりと授業を受ける（聞く・読む・書く）ことから始めましょう。今までとは違う自分に気づくときが必ず来るはずです。がんばってやり続けていきましょう。

【学年集会での確認事項】

【学習面】

- ・授業の4か条を意識・実践。
- ・『ONの姿勢』で授業に臨む。
- ・『ONの姿勢』で脳をしっかり機能させる。
- ・「脳」を使ってしっかりと「考える」。
- ・「考え」で確実に学力を身につける。

『今までなければできないこと』

貴重な時間を有効に活かし「今までなければできないこと」をやる。

これが充実した人生を送る秘訣（ひけつ）である。

〔イチローさんの実際の言葉〕

「いまは自分がわからないことに遭遇するときや、知らないことに出合ったときに“自分はまだまだいける”と思います。」

『天才・イチロー～成功を導く魔法の「言葉」』

児玉光雄氏書



PTA教育講演会が行われる！

先週20日(金)、本校の体育館でPTA教育講演会が行われました。元テレビ金沢の平見夕紀アナウンサーをお招きし、『言葉を通して心をつなぐ』と題して、お話ししていただきました。生徒たちもしっかりと顔を上げ、真剣に平見さんのお話に耳を傾けていました。ご自身のアナウンサーとしての経験をもとに、「失敗から学んだこと」や「人と触れ合うことで得たこと」など、くわしくわかりやすくお話しされました。限られた時間でしたが、平見さんの思いが生徒たちに確かに届いたと思います。お忙しい中ご講演いただき、本当にありがとうございました。

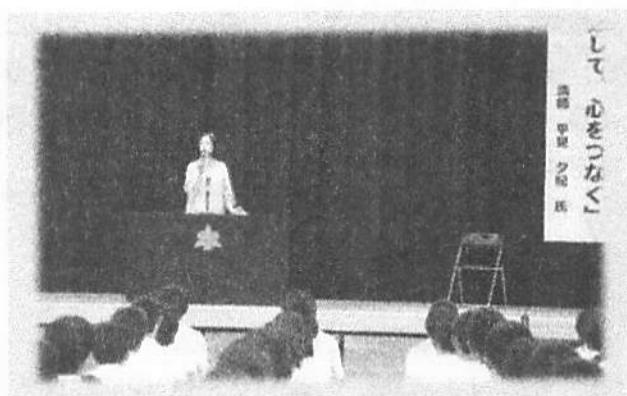
入社初日・・・「言葉を扱う者が言葉で相手を傷つけるな！」という教訓。
 失敗から・・・「あいにくの雨」という表現。雨を良いと思う人もいることを考える！
 経験から・・・「むずかしいことをやさしく伝えるのが、アナウンサーの仕事だと考えている！」
 アドバイス・・・言葉は伝えるためにある。まちがっていたら言葉で尽くす。
 心に思っていることを言葉にする。そのとき優しく上手に言葉を使う。
 目を見て話すとよいコミュニケーションにつながる。
 相手との関係を強くするために、しゃべることより聞くことを重視する。

【生徒の感想】

言葉は受け取り方によって、良い言葉にも悪い言葉になる。そして、感じ方や言葉の意味も人によってちがうことがわかった。

「人を傷つけてはいけない」言葉一つで傷つくことがある。ちゃんと考えてから言うようにしようと思った。人に温かい言葉をおくることで心がつながることを知った。

講演会で多くを学ぶことができた。



今日6時間目に平見夕紀さん講演会がありました。今はラインがあって、電話も使わないし、母にも会話が少ないとよく言われます。でも、将来美容師になりたい私は上手な会話ができないとだめだなって思いました。自分が嫌いでも相手が好きかもしれないし、ちゃんと考えて話すことが大切だと思います。これからは平見さんの言葉を思い出して生活していきたいです。

今月の予定 [確認事項]

日	月	火	水	木	金	土
22	23	24	25	26	27	28
全能登新人 サッカー	秋分の日		教育委員会訪問 挨拶運動 柔道・水泳	職員会議	生徒会立会 演説会 納賞式	全能登新人 野球ソフト
29	30					
全能登新人 野球ソフト	生徒会 委員会					

「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」などと言われる季節です。要するに何事にも取り組みやすい時期だということです。集中して物事に取り組み、成果を残していきましょう。